

意見交換会（鍛冶屋・中央地区）議事要旨

日時：平成 29 年 7 月 27 日（木）18 時 30 分～

場所：鍛冶屋会館 2 階大会議室

参加者数：27 名

（鍛冶屋）

- ・意見交換会は今後も開催するのか。五郎神社より上は路線バスが運行しておらず、70 歳以上で運転に支障が出る方が多いため、河川より北側を巡回できるようなバスを運行して頂きたい。
- 第 2 回意見交換会については 11 月頃に予定。

（鍛冶屋）

- ・公共交通政策の一環として、意見交換会の開催されたことについてありがたいと思う。夜間の外出は、事故に遭うことなどが考えられる。住民の生の意見を聞いて政策に反映して頂きたい。
- ・ニューライフ湯河原付近に住んでいるが、付近はコミュニティバス、路線バスも運行していない。是非公共交通空白地域を解消して頂きたい。
- ・方法としては例えば、コミュニティバスの拡充、デマンド型など回数券や補助券の配布など色々な施策が考えられる。県内では秦野市、二宮町、藤沢市、相模原市で実施されている。
- ・運賃については、年金生活のため、利用者の負担が少ない施策をお願いしたい。

（鍛冶屋）

- ・最近は運転免許返納者が多く、バスを必要とする方が増えているため、きめ細やかな路線のバスを運行して頂きたい。

（鍛冶屋）

- ・J R の鍛冶屋ガードはいつ頃拡幅されるのか。ガードが拡幅されないと、バスが運行できないと思う。
- ・橋ができて、ガードが拡幅されないと、バスは運行できないのではないかと。新たな交通を導入する前にガードの拡幅が必要であると考えます。

（中央）

- ・横断歩道、車道の白線については、交通事故のもとになるため、町で定期的に管理して頂きたい。
- ・昨夜、エスポート裏手の海岸を散歩したが、ライトがなく、真っ暗で危ないので改善して頂きたい。

（鍛冶屋）

- ・基本計画の策定について、どのような範囲を想定しているのか。道路等の交通施設の安全や災害緊急時の対応など範囲を広げて検討するのか。
- 基本計画については、交通不便地域の解消に限定し策定する予定。

(鍛冶屋)

- ・五郎神社より上は路線バスの運行が難しいため、コミュニティバスを運行して頂きたい。
- ・交通不便地域の解消に当たっては、専門的に交通不便地域の解消と言われても、何ももって解消したというのか。
- ・湯河原町のように坂道が多い特性を踏まえつつ、秦野市、二宮町、藤沢市などの他自治体の事例を紹介してもらいたい。
- ・アンケートは交通不便地域の解消ではなく、公共交通に関する結果となっており、限定した地域で調査を行うことを検討してもらいたい。
- ・坂道の多い地域ではデマンドタクシー、コミュニティタクシーを実施しており、コミュニティタクシーを実施している秦野市は成功し、二宮町はデマンド交通を中止し、コミュニティバスへ変更している。成功するかどうかの重要な点は、住民によく意見を聞いて、検討することであると思う。
- ・デマンドタクシー、コミュニティタクシー、コミュニティバスなどを拡充した場合、財政負担が増加することが懸念される。
- ・このような意見交換会に参加できない方の意見を聞くことが必要である。検討が絵に描いた餅とならないようにして頂きたい。

(鍛冶屋)

- ・コミュニティバスのサイズで入れない道幅の狭い地域については、ワンボックスカーになるのか。
- バスだけでなく、小型な車輛も1つの選択肢として考えられる。

(鍛冶屋)

- ・検討にあたっては公共交通だけでなく、単身世帯の支援など福祉的なサイド等を大きな視点で見ることが重要。最近鍛冶屋にセブンイレブンができて助かったが、出張の店舗が移動販売で回るようなものができればいい。